

2020年6月10日

利用団体の皆さまへ

堺市立日高少年自然の家

☎ 0738-64-2871

新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関わる受入再開について（お願い）

堺市立日高少年自然の家では、新型コロナウイルス感染防止と新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」に対応した受け入れ体制として、当施設の取り組みと利用団体引率者へのお願いを以下の通り作成しました。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

尚、使用された他団体において新型コロナ感染症の疑いのある方が出た場合、施設利用をお断りする場合や感染拡大の状況によっては、受入れを停止する等の場合がございます。予めご了承いただき、ご理解ご協力をお願い致します。

当施設の取り組み

- ◇職員は、毎日検温・健康チェックを行っています。
- ◇職員は、マスクを着用して対応させていただきます。※海洋プログラム指導時は、安全確保の為不着用とします。
- ◇「入館式・退館式」は中止します。
- ◇玄関、トイレ等に手指消毒用アルコールを設置します。
- ◇トイレ用スリッパを設置いたしました。
- ◇当面の間、新規利用申し込みにつきましては、宿泊定員の半数程度とします。（大阪府における感染拡大防止に向けた取り組み）
- ◇利用時にゆとりをもって活動頂くために、入浴時間、活動開始時間など個別に相談させていただきます。

利用されるみなさまへのお願い

1. ご利用日までのお願い

①利用日当日の検温（出発前）

※発熱者や咳・咽頭痛など体調不良の方は参加をご遠慮ください。（利用日から起算して4日前から発熱・咳・咽頭痛等諸症状のある方。カメラマン等同行者も含まれます。）

※利用日の2週間前までに以下に該当する方は参加をご遠慮ください。

- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去2週間以内に政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は、当該国・地域等の在住者との濃厚接触がある場合

②ご利用に際し、ご用意いただくもの

- ・体温計（貸し出し用はございません。）
- ・マスク（人数分・予備分）
- ・手指消毒用のアルコール
- ・うがい用コップ（人数分）
- ・プログラム用品や高頻度接触部位等の消毒液（アルコール60%以上または次亜塩素酸ナトリウム0.05%以上の希釈液）
- ・消毒液拭き取り用の布又はペーパー
- ・使い捨て手袋（指導者用）
- ・ゴミ袋（使用済みのマスクや使い捨て手袋、ペーパー類等をゴミ袋に入れて密閉して縛り、自然の家よりお渡しする日高町指定のゴミ袋に入れ、ゴミステーションにお持ちください。）
- ・緊急車両（夜間等、緊急時用の搬送用として可能な限りご準備ください。）

③参加者全員に別紙「事前に周知いただきたいこと」の項目について事前説明をお願いします。

2. 施設利用時の感染予防策対策のお願い

①入館時・入館後

- ・施設到着時、利用者の健康状態を事務局にお知らせください。(利用当日集合前の検温結果等)
- ・入館前にも再度参加者の健康チェックを行い、入館時団体による手指の消毒を行ってください。各階洗面所に石鹼・手指の消毒液を設置しております。
プログラム・食事の前後に石鹼による手洗い・手指の消毒・うがいを行ってください。
※アルコール過敏症の方は石鹼による手洗いで結構です。
- ・利用期間中のマスクの着用(海洋プログラム中の着用は求めません。)
- ・今年度に限り、入・退館式は行いません。団体の要望により職員の挨拶は可能です。
※別紙「事前に周知いただきたいこと」の利用者全員への周知をお願い致します。

②宿泊室

- ・当面の間、宿泊室定員の半数程度に制限させていただきます。当日利用部屋についてはご相談ください。
- ・各ベッドに「頭の位置」を記しています。
- ・定期的に換気をしてください。

③体育室・多目的室・研修室

- ・利用時は出来るだけ密接を避け、間隔を開けてください。
- ・近距離での会話や発生・高唱・身体的な接触はお控えください。
- ・1時間に1回程度換気をお願いします。
- ・使用後は、机、イス、ドアノブ、電気・空調スイッチ等を持参の消毒液で清拭をお願いします。

④入浴時

- ・一度に利用する人数は十数人程度にしてください。特に、脱衣室等が混雑しないよう交代回数を増やすなどご配慮ください。
- ・団体ごとの入浴割り当て時間を余裕が持てるように出来るだけ調整いたします。
- ・入浴後出口での手指の消毒等のご協力をお願いします。

⑤食堂利用時

- ・食堂利用定員を半数程度とし、対面を避け、一つ置きに座っていただきます。
- ・配膳係りはマスク、手袋を着用してください。
- ・給茶機の使用は中止します。補給用のお茶は団体ごとに用意します。指導者の方がマスク、手袋を着用の上、補給してください。
- ・ご利用初日の昼食は、今年度に限りご利用できません。各団体でお弁当をご用意ください。(前泊者が優先となる為)

⑥トイレ

- ・トイレのふたを閉めてから汚物を流してください。
- ・トイレ用スリッパを設置しましたので、必ず履き替えてください。
- ・個人用タオルやハンカチをご用意いただき、使用後は石鹼、及び消毒液による手洗い・消毒をしてください。

⑦共有スペース・清掃活動等

- ・エレベータは、原則利用禁止とします。(車椅子等利用が必要な場合はご相談ください。)
- ・洗面所等一度に利用する人数を減らすよう工夫してください。
- ・退所時の清掃活動は不要です。
- ・ゴミ箱は撤去します。使用済みのマスクや使い捨て手袋、ペーパー類等をゴミ袋に入れて密閉して縛り、少年の家よりお渡しする日高町指定のゴミ袋に入れ、ゴミステーションにお持ちください。
※日高町指定のゴミ袋は1団体に1枚お渡しします。それ以上必要な場合は1枚50円となります。
- ・宿泊室内のスイッチ類等多数の人が触れる箇所は、随時ご持参の消毒液で清拭をお願いします。

3. プログラム実施時の感染予防対策のお願い

①海洋プログラム

- ・海洋プログラム（カヌー・カヤック等）中のマスク着用は、利用団体の判断によるものとします。
※指導者の方が、監視船に乗船する場合は、マスク着用をお願いします。
- ・活動前後は、必ず石鹸、消毒液による手洗い・消毒・うがいをお願いします。
- ・カヌー、カヤックの定員については、カヌー4名（通常6名）、カヤック2名（通常3名）とします。
- ・使用艇数や交代時間等は、参加人数や他団体との調整の上決定いたします。（希望等ございましたらご相談ください。）
- ・熱中症予防の為、帽子の着用、水分補給をお願いします。
- ・磯観察時等の貸出備品は、消毒液による消毒後ご返却ください。また、交代で利用の際は、その都度消毒をお願い致します。

②その他のプログラム

- ・マスクの着用を行い、近距離での会話や発声、高唱は避けてください。また、接触のある活動もお控えください。
- ・活動前後に必ず石鹸、消毒液による手洗い・消毒・うがいをお願いします。
- ・室内の場合は、定期的に換気（1時間に1回程度）をしてください。
- ・貸出備品は、消毒液による消毒後ご返却ください。

4. 健康管理、体調不良者が出た場合のお願い

- ・1日2回（起床時・就寝前）の検温、健康チェックを実施し、健康状態を確認してください。
- ・発熱、咳、倦怠感等の症状があった場合は、直ちに事務所に連絡ください。
- ・上記の症状が出た場合は、当該者を別室に移動していただきます。移動部屋については当施設から指定させていただきます。
- ・発熱、咳、倦怠感等の症状のある方が出た場合は、引率者による引率のもと速やかに退館頂きます。
- ・同室者について濃厚接触者は、基本退館頂きます。その他の者については団体の判断とします。

5. 退館後におけるお願い

- ・退館後2週間以内に利用者の新型コロナウイルスへの感染が発覚した場合は、速やかに当施設へ連絡してください。

6. その他のお願い

- ・代表者は、以上の項目を利用者全員に周知してください。
- ・プログラムの変更や利用のキャンセル等があった場合は、速やかにご連絡をお願いいたします。
- ・その他上記項目以外でご不明な点等ございましたら自然の家までご相談ください。

※上記項目を確認の上、利用団体名、利用日、代表者署名、連絡先を記入の上、**利用の前日**までに FAX でご提出ください。

上記1～6の項目について確認いたしました。

利用団体名 _____ 利用日 _____

代表者署名 _____ 連絡先 (_____) _____

FAX 番号 堺市立日高少年自然の家 0738-64-2579

【事前に周知いただきたいこと】

新型コロナウイルス感染症予防のため、本年度は「入館式」及び「退館式」の実施をいたしません。つきましては、施設利用にあたっての「ご注意とお願い」について事前の周知をお願いいたします。不明な点などございましたらお気軽に自然の家までお訊ねください。

□ 避難場所・経路について（活動のてびき 40 ページ）

- ① 地震・津波時の緊急避難場所（県道沿いバス乗降場所）と経路
- ② 火災時の緊急避難場所（波止場）と経路についてご確認ください。



□ 館内及び宿泊室での安全上の注意とお願い

- ① 館内は、「上靴」の着用をお願いします。
- ② 海での活動中・後、濡れたままでの室内への立入はできません。
- ③ 廊下・階段は濡れていると滑りやすいので走らないでください。
- ④ ベッドの上には、複数人で乗ったり、跳んだりはねたりしないでください。
- ⑤ 宿泊室内での飲食はしないでください。



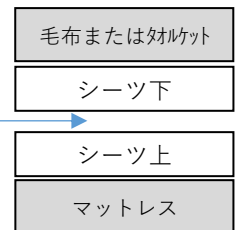
□ 寝具の取り扱いについて（活動のてびき 38 ページ/各室掲示）

- ① 枕カバーとシーツ2枚（上下）を使用してください。
- ② 寝具は指定のたたみ方と位置に戻してください。（各室掲示あり）
- ③ 使用後のシーツは、当日お渡しする「青色の袋」にまとめ、枕カバーは、「黄色の袋」まとめて1階廊下奥（脱水場出入口）の返却場所に出してください。

※シーツとシーツの間に体を入れて寝ます。

※毛布・タオルケットは、ラベルを表面にして長い辺を3回たたみ、折り目を手前にしてベッドに向かって右側に置き、その上に枕を置きます。

※チェックアウトは、午前9時（活動開始前）までをお願いします。



□ 海の活動の準備（活動のてびき 7 ページ）

- ① 海の活動時は、「海の出入口」を使用します。玄関からの出入りはできません。
- ② 活動後は、入浴となりますので着替えを脱衣場等においてください。
- ③ ライフジャケットは、ハンガーと一緒に取って奥からチェックエリアに出て装着してください。
- ④ 最初にカヌー・カヤックの活動を行うグループは、パドルを持って海岸に集合します。

※小学生は、主にSサイズ（赤色）、中学生は、主にMサイズ（黄色）の体のサイズにあったものを選んでください。SS・L・LLサイズがあります。指導者も必ず着用をお願いします。

※ハンガーは、チェックエリアにあるハンガーを入れるボックスに入れておきます。

※両側にブレードがあるものがカヤック用、片側だけのものがカヌー用です。

